

1 次の①から⑩の文の——部の漢字の正しい読みを、下の「」にひらがなで書きましょう。

- ① 本の目次を見る。
- ② 話し合いを重ねる。
- ③ 新しいビルを建築する。
- ④ 親から独立してくらす。
- ⑤ 参加することを許す。
- ⑥ 音楽室に移動する。
- ⑦ すばらしい演技におどろく。
- ⑧ むだを省くようにする。
- ⑨ 新しいクラスに慣れる。
- ⑩ いつも清潔なハンカチを持つ。

2 次の①から⑩の文の——部のひらがなを漢字に直して、下の「」に書きましょう。

- ① 東の方角からたいようがのぼる。
- ② 病院でいしゃにみてもらう。
- ③ 部屋のおんどを記録する。
- ④ 重い石をはこぶ。
- ⑤ ボールをなげる。
- ⑥ 先生にそうだんする。
- ⑦ 魚をやいて食べる。
- ⑧ 庭にうめの木を植える。
- ⑨ みんなできょうりよくする。
- ⑩ 星の位置がへんかする。

3 次の1と2の言葉を、例のように、ローマ字でていねいに書きましょう。また、3のローマ字の読みをひらがなで書きましょう。

(例) [いぬ] ⇒ inu

1 [くすり] ⇒ _____

2 [たべもの] ⇒ _____

3 happa ⇒ [_____]

4 次の①から③の()に入る言葉を、あとの1から4までのの中から一つ選んで○でかこみましょう。

- ① さか上がりができなかった。()、がんばって練習した。
- ② 朝から雨がふっている。()、風も出てきた。
- ③ 友達の家に電話をした。()、友達はいなかった。

5 次の例のように、二つの言葉が組み合わせあって、一つの言葉になることがあります。あとの①・②の「」の中に入れるのにふさわしい言葉を、それぞれ書きましょう。

(例) 持つ + 上げる ↓ 持ち上げる

① 走る + 続ける ↓ _____

② _____ + 付ける ↓ 結び付ける